

和やかに新年を祝う

令和七年 新年会



華やかな笑顔でスタート

商工女性あいづ

スローガン「未来を照らす女性の力、笑顔をひろげよう調和のある社会へ」

発行所

会津若松商工会議所女性会
会津若松市南千石町6-5

発行責任者・題字

村崎紀子

編集責任者

松嶋加代子

和やかに新年を祝う

1月15日に萬花楼において、会員・ご来賓の皆様42名にご出席いただき、会津若松商工会議所女性会新年会が開催しました。

村崎会長はご挨拶で、多様な価値観を尊重しあいながら女性ならではの発想を活かし、笑顔で協力しながら地域課題に取り組みたいとの新年の抱負と女性会創立45周年を迎える意気込みを述べました。

渋川会頭・佐瀬副会頭より女性会への応援エールに続いて、室井照平市長、清川雅史市議会議長、鶴巻貴司福島県会津地方振興局企画商工部長よりご祝辞を頂戴しました。

恒例の会津能楽界の皆様による祝舞に続いて、鶴見宏幸会津大学理事兼事務



新春の祝舞

局長の乾杯のご発声により祝宴に入りました。司会の佐瀬副委員長から、女性会ではSDGsの観点で乾杯後の30分間と終了前の10分間は自分の席で食事をするこゝへの協力を促していただき、おいしいお料理を味わいながら、皆様と会話を楽しむことができ、有意義な時間を過ごせた新年会でした。

【総務企画 皆川由香】



会長あいさつ

かつこう

BCP、進んでいますか？

「会津には何も無いけど、災害も無いから安心してね」他県からの転居知人がご近所さんに言われた一言です。

2月に会津を襲った記録的な大雪は観測史上最大となり、62年ぶりに災害救助法が適用されました。数日にわたり降り続けた雪は公共交通を止め、追いつかない除雪で市内は交通麻痺状態に暮らした大混乱と経済などにも大きな打撃をもたらした、観光関連だけで2億円近い被害となりました。

「子どもの頃にはこのくらいは降ったけどなあ」と嘆く経営者の方々、昭和50年代から比べ車の保有台数は倍となつています。皆が通常通り出勤することで激しい渋滞を生む結果になりました。出勤時間の取り決めは事前に考えておかなくてはならないものです。大震災から14年、御社のBCPは進んでいますか？

【広報 鈴木里美】

令和6年度

主な事業経過

4/24

通常総会
令和6年度をスタート。



6/5

奉仕作業
三の丸駐車場から、八重の像など鶴ヶ城まわりを清掃。



6/5

周年記念植樹 環境整備事業
記念植樹の育成状況を確認。



6/20

福島県商工会議所 女性会連合会通常総会
当会から16名が参加し、県内の女性会会員と交流。



7/10

東北六県商工会議所 女性会連合会いわき大会
いわき市スパリゾートハワイアンズで開催。20名が参加し、開催県として東北各地からの参加者をもてなした。



7/22

第1回教養講座 「介護セミナー」
介護業界に携わるメンバーを講師に、介護保険制度の仕組みや、高齢者見守りサービス等、介護に関する知識と活用術を学んだ。



8/26

全体会
各委員会の事業や今後の予定などの近況報告後、納涼会を開催し鋭気を養った。



会津EU協会
ヨーロッパをよく知ろう！
セミナー
ポルトガル



3月6日ホテルニューパレスにて第32回「ヨーロッパをよく知ろう」セミナーが開催され、駐日ポルトガル大使館次席ティアゴ・デ・ブリット・ペネード氏より「大航海時代」の世界の食文化に与えた影響についてと題して講演を頂きました。

ポルトガル文化は大航海によって我国にオリブ油、塩、香辛料、パン、スープ、肉、魚、野菜、チーズ、ワインとありとあらゆる物を初めて目にし、影響を与えた国の一つと改めて感じ、今回も発祥の地・料理の写真と共に食の豊かさを感じながら美味しいお菓子を頂き、和やかなひと時と他国文化に触れてきました。お米もよく食し自国では足りないので輸入と伺いました。

【総務企画 菅家美穂】



9/21

会津磐梯山踊り

雨天中止となったが有志で集合、割烹田季野さんを会場に磐梯山踊りを実施。



9/18

第2回教養講座
(会津大学との交流事業)

『地域づくりにおける女性活躍・人材育成の重要性』について麻野篤教授が講義。国際的な視点からジェンダー平等について学んだ。



10/15

チャリティバザー

会津若松市環境フェスタにおいてチャリティバザーを実施。会場は大勢の市民らで賑わった。



11/6

全国商工会議所女性会
連合会滋賀全国大会

滋賀県大津市で開催され10名が参加。全国の女性会会員と親睦を深めた。

7/31
12/31
3/31

会報発行



12/22

年忘れパーティー

会員によるアトラクションなど盛りだくさんの内容で大いに盛り上がった。



追手町 第2庁舎議場にて

【教養 原田まり子】

その後は、田季野さんでのランチ会。女将さんの心尽くしの美味しいメニューを満喫し、有意義な一日を満喫しました。

『災害対応力を強化する女性の役割に関する質問では、女性の集まる会合で防災説明会を行うとの市の回答があり、商工女性会の研修への期待を感じました。』

女性議員の一般質問を傍聴し、主に「防災・減災」について伺いました。特に『災害対応力を強化する女性の役割に関する質問』では、女性の集まる会合で防災説明会を行うとの市の回答があり、商工女性会の研修への期待を感じました。

第3回教養講座
市議会傍聴
『今後の女性会に
期待されること』

2月27日

チャリティーバザー益金・寄付寄贈

2月10日
3月19日

昨年10月に行われたチャリティーバザーの収益より、2月10日、市役所に訪問し、毎年実施している図書寄贈を行いました。また、3月19日、今年度新たに会津児童園へ訪問し収益金の一部の寄付を行いました。私たちの活動が、未来



教育資金として寄贈



大型絵本など様々なジャンルの児童書を寄贈

ある子どもたちの生活や未来の一助となることを願いながら、心を込めて贈りました。

今後とも地域社会の一員として、継続的な支援を行い、子どもたちの健やかな成長を応援していきたいと改めて感じました。この貴重な経験をを通じて、支援の大切さを再認識し、より多くの人に協力を呼びかけたいと思います。

【福祉厚生 長澤香代】



東横INN会津若松駅前
平野ひとみさん

「東横インと私の地域貢献」

私にとって、会津若松市は高校三年間下宿生活をした懐かしい街です。南会津の山の中から出てきた私に、神明通りなどとても

矢車草

「会津の心を新宿で御覧ふう」私の一人娘は、以前より新宿で飲食業に携わっていた経験を活かしコロナ禍という厳しい状況の中、新宿駅前の激戦区に割烹料理店を開店させました。コロナが始まる直前に既にお店の契約をしていたので当然荒波の船出となりました。途中難波するのではないかとという心配をよそに苦難を乗り越え、つい先日は開店4周年を迎えることができました。

心躍る場所であり、三十数年ぶりに大人として関わりを持つことができる今、何とも感慨深くあります。東横インの指針に「地域社会とは共存共栄、Win-Winな関係を築こう」という一文があります。宿泊特化型は飲食等を宿周辺にご案内できるのが特徴で、地元とより良い関係性を

と会津の銘酒を中心に女将自ら揃え、アットホームで、おもてなしを大切にしている店として、新宿の地で挑戦を続けております。すつかり女将の顔になっていた娘。帰省した際は、自分のお客様をお連れし観光地を回ったり等、食と供に故郷・会津の魅力を多



デザインクリップ
斎藤志登美さん

いかに構築できるか模索しています。3月30日にはロビーを開放し、地元の皆様向けにクラシックライブを開催しました。若手音楽家の活動支援はもちろん、皆様に音楽を気軽に楽しんで欲しいという思いです。心地よい音楽が響く場には人が集うもの。「会津」東横インが皆様の憩いの場となるよう、地域貢献を積み重ねて参ります。



今期の大雪は会津経済に大きな打撃をもたらしました

タイムズ&ポスト



▲女将&板長



▲QRコードからご予約いただけます

くの方に自分なりに楽しんでアピールしているようです。デザイン学校出身なのでメニュー等は自分で作成し、腕利きの板長、と優秀なスタッフに囲まれ頑張っております。そんな娘の店のPRになり恐縮ですが、東京へおいでの際には是非「御覧ふう」へお立寄りいただけましたら幸いです。